

## 平成 24 年・第 2 回理事会 会議録

規約第 16 条の規程により会議録を調整する。

(1) 会議の期日	平成 24 年 4 月 14 日 13.30～16.53
(2) 会議の場所	北本市文化センター研修室
(3) 出席及び欠席者の氏名	別紙名簿のとおり
(4) 会議に付した事件及び議事の経過	事件は別紙資料、議事の経過は別記

### 会議に付した事件及び議事の経過

司会・開会の言葉	司会・斉木副理事長、開会の辞・磯野副会長
会長あいさつ	鈴木会長・新年度最初の議題は「総会」がテーマ、H24年度会員登録は厳しいが、会員のまとめに協力をお願いしたい。共通理解を得て総会に臨みたい。
理事会成立宣言	理事出席者 19 名、欠席 3 名の参加で成立宣言
議長	黒澤理事長
書記の指名	事務局 秋元・奥村登美子
議事録署名人の選任	樋口鉄雄(皆野町)理事・野川保(幸手市)理事
<p>○会議録署名理事の指名 議長・会議録署名理事を指名いたします。本理事会の会議録署名理事は、規約第 17 条 3 項の規定により、私よりご指名申し上げます。樋口理事、野川理事を指名いたします。</p> <p>○配布資料の確認。 議長・本日の資料は、平成 24 年定例理事会資料・一般質問書です。</p> <p>○諸般の報告・鈴木会長より、前理事会が二月であり、報告事項は特にないとの報告。</p> <p>○議事日程の説明 議長・本日会長より上程されました議題は、理事会資料の議事日程のとおりです。</p> <p>○協会に対する一般質問(別紙) 議長・協会に対する一般質問を許可いたします。通告者、小川理事。 小川・県協会主催大会、及び後援大会と業者の主催する大会が同日開催となるケースが多い、同日開催となると問題点が多いが、県協会はどうに対処するのか。県協会の考え方について。 (1)上尾市では、県主催南部大会の目標115名だが、参加者は65名だ。減少の要因として、同日には旅クラブジャパンの大会が熊谷市で開催される。 会長・県協会以外の他団体が開催する大会の現状は、①開催案内はチラシ形式のものが多く、大会の要綱や予算等の確認はでき難く、口コミで伝達される。②公社・公益団体の主催する大会もあるが、企業や個人のグループが「営業目的や利用実績の向上」を掲げているもの</p>	

が多い。規模の比較的大きな大会の参加費は、公団で水上公園、熊谷ドームの1500円、企業のニチヨー、サンケーで2000円、旅クラブは1500円、個人では鈴木定雄、鈴木義雄グループで700円と把握している。

県協会としての対応策は、事業開催業者と県協会とは何らかの関係があり、「日程調整や参加費」に関して、(同日開催を避ける)話し合いの努力をする。

議長・事務局から補足答弁はありますか？

石井事務局長・概要は会長答弁のとおりですが、県協会の調整は難しいと考えている。営利目的や名誉の大会であり、口コミで人を集めているので対応がとりにくいのが現状だ。

営利目的の大会の事業は「会員のモラルの問題」として関係者で話してほしい。協会の大会が負けてしまうのは良くないし、営利だけの組織は長続きしないと感じている。

小川・了承しました。

議長・以上で一般質問は終わりました。続いて提案された協議事項の審議に入ります。

## 会議に付した事件及び議事

### 1 協議事項について

○議題1 「外部大会について」を議題とします。

説明・石井総務委員長 ①第25回全国グラウンド・ゴルフ交歓千葉大会 9/1～2 日について

参加割り当て人数は121名、業者は見積額により決定した。特に夕食込の場所として、潮来ホテル、参加費用は一人当たり17,800円。

②第20回関東地区グラウンド・ゴルフ栃木県大会 9/26～27 日について

参加割り当て人数は545名、業者は見積額により決定した。宿泊場所を一括で対応できる鬼怒川温泉あさやホテルとし、参加費用は一人当たり18,094円。

③第6回全国グラウンド・ゴルフレディース交歓大会 6/9～10 日について

参加割り当て人数は103名、業者は名鉄観光サービスに決定した。宿泊場所として、コートホテル水戸、参加費用は一人当たり18,500円。バスは三台で各団体の乗り合わせで実施する。

鈴木和・全国グラウンド・ゴルフレディース交歓大会の夕食場所は、県内参加者が一緒に取れるのか。

奥村事務局・103名の場所は確保していきたい。

議長・質疑が終わりましたので質疑を終結します。

執行部の提案どおり、異議なしで承認

○議題2 「平成23年度総会について」を議題とします。

説明・石井事務局長 例年の総会会場であるソニックビル会議室が修理中であるので変更した。

会場は東天紅としたい。

詳細説明・石井総務委員長 (1)総会日程は4月28日、特に会場が変更されたことに伴い、会場で

の参加者の流れが、スムーズに進むことを念頭に準備した。

(2)日程の割り振りは、受付準備が 12.30 で 13.00 受付開始、総会の開始を 13.15 として 14.45 と 1 時間 30 分を予定している。一方で特別・功労表彰の受付は 14.30 とし 15.00 に表彰式を予定している。終了は 16.30。その後表彰祝賀会・懇親会を 17.00 から 19.00. で終わります。

総会中に表彰者の受付が同時進行するので、高砂の間を準備スペースとしている。  
議長・質疑がありませんので質疑を終結します。

執行部の提案どおり、異議なしで承認

○議題 3「平成 24 年度役員・評議員一部変更について」を議題とします。

説明・石井事務局長 さいたま市の理事の変更があります。岸文夫理事に代わって、残任期間を五十嵐明理事が総会后に交代します。評議員については、桶川市で交代の連絡がありましたが、他市町の役員交代に伴う評議員の一部変更については、総会において確認します。

議長・質疑がありませんので質疑を終結します。

執行部の提案どおり、異議なしで承認

○議題 4「平成 23 年度事業報告並びに決算報告について」を議題とします。

説明・石井事務局長 三月末に日本協会関係事業が終了し報告書の手続きがあり、決算に関しては監査をいただいていない。事業報告については総務委員長から説明をお願いしたい。

詳細説明・石井総務委員長 平成 23 年度事業報告の説明をする。そのほかに関連して、第 19 回関東地区グラウンド・ゴルフ協議会の①埼玉大会収支決算書及び②総会決算書の報告。

公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会補助事業①事務合理化事業完了決算書及び②親子グラウンド・ゴルフ教室の追加説明。

野川・要望として事業報告を見やすくしてほしい。

今井・事業報告の大会参加者を記入報告してほしい。

議長・事業別決算報告書で参加人数は確認できますから、そちらを参照してください。

会長・大会の参加者は決定しており、1,024 名と 512 名の二種類です。派遣大会の資金確保の一面もあり、交代を含めて参加者を確保しています。

小嶋・関東大会の支出で「ポロシャツ」代があるが、県大会の統一ユニホームはどうなっているのか  
会長・ユニホーム代 420,875 円の支出がある。関東・全国大会規模に関しては着用をお願いしている。他の大会では義務付けていない。

石井事務局長・ポロシャツは全員に支給した。予算的に厳しく帽子のみの支給でユニホームは支給できなかった。

議長・関東地区埼玉大会及び総会の助成金を埼玉県協会が支出するのはおかしい。日本協会の事業なのに、なぜ県協会だけが助成金として合計 60 万円も負担しなければならないのか

石井事務局長・指摘の通り日本協会事業として運営されている。協会からの補助金として150万円が運営費及び事務費として県協会に来ている。この補助金の性格も今後は事業として支出される。県協会として助成金60万円は、150万円の範囲内として対応したが、日本協会の事務局長会議の中で(提案し)検討していきたい。

議長・平成23年度決算の扱いについて提案したい。決算報告も理事会の承認を得て総会の議案となることから、早急に決算監査を行うこと。その結果を得た決算書を作成し、文書で各理事に提案し、承認文書をいただくこととする。また、質問については各理事から受け付けて、一覧表に整理する。

三谷・文書確認の方向でよい。

説明・石井総務委員長 公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会補助事業①事務合理化事業完了決算書及び②親子グラウンド・ゴルフ教室の追加説明。反省点として12月末に終了したい。

三谷・この事業はなぜ久喜市なのか、少人数に県協会から28万円も支出している。中身がよくわからない事業だ。

石井事務局長・理事会で審議したうえで決定した事項、PRと認識が薄かった。

田中副会長・日本協会はレディスと子どもたちのための事業に力点を置いている。

この事業は、県協会の子供たちの事業として久喜市協会の協力で、久喜市の小学校8校でスタートした。久喜市では、「放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)グラウンド・ゴルフ教室の事業として三月に終了した。

内容は、一校あたり15～22名の参加者で、5～6人の教師、保護者が取り組んだ事業。

議長・質疑がありませんので質疑を終結します。

執行部の提案どおり、異議なしで承認

(暫時休憩 15.05～15.20)

○議題5「平成24年度事業計画及び予算について」を議題とします。

説明・石井総務委員長 新年度の事業方針としては、後援大会についても一度問題整理をし、検討することとしたい。事業内容については埼玉県祭り大会を4か所で開催することとして日程調整を行った。予算については歳出の概要を見積もった。事業費の派遣費については選手外部派遣費を会計上明らかにした。会員・登録金については前年度並みの積算とした。

石井事務局長・日本協会の補助金収入は150万円の事業費補助金となった。これからは、補助事業を明確化する目標がある。事業費の配分については、登録会員1万人から14,999人までの配当額だ。事業終了後に会計報告を日本協会へすることとなった。

議長・先ほど議題とした「子供たちの事業」が事業計画にないが

石井事務局長・12月までの事業として事業計画に組み込んでおく。

会長。県協会としても補助していくので、詳細は別として事業計画に乗せる必要がある。

並木副会長・(意見として)後援大会の扱いで、一大会5,000円の出金の変則である。

会長・北埼大会に出していない。後援大会には本年度から全部出金していきたい。  
議長・後援大会は依頼・申請主義なのだから、「後援大会要項」を作成し要綱の中で整理すべき。  
石井事務局長・後援大会に出金していくと20万円程度の予算額になる。名義後援が多くなってきている状況もあり、「規定」を取り寄せて「後援大会要項」を検討していく。  
野川・いずれにしろ検討してほしい。5,000円は会長接待費として扱うことも検討の一つ。  
三谷・派遣費の扱いについては、協会負担の70%の額が支出の額か  
石井事務局長・鳥取県発祥地大会795,800円、ネンリン387,000円、秋田県612,000円宮古島大会611,000円の全額を見込んだ額を積算している。  
野川・積立金が前年度と同額だが、説明欄でこの目標を示してほしい。  
石井事務局長・25周年記念行事のための積立金としている。

執行部の提案どおり、挙手全員で承認

## 2 報告事項について

### ①専門委員会報告

#### 1.IT委員会

岩楯委員長・会員登録台帳の簡素化、精度向上の管理について

49団体中32団体は電子化されている。18団体9%は準備中で従来通り県が代行している。

ネットワークのシステム構築は、新たに県協会と運営会議・専門委員長・IT委員の3グループ体制

#### 2.指導者育成委員会

濫澤委員長・上級試験の内容をパネルディスカッション・手作り密着型にしたい。

#### 3.プレー運営委員会

高島委員長・専門委員が交代する。平日開催の増加で専門委員の休暇が取れない。

#### 4.広報委員会

山田委員長・広報の発行の他に記録写真の保管をどうするか、写真の協力者に配布しなくともよいのか、課題解決に委員会の予算も必要。

#### 5.総務委員会

石井総務委員長・熊谷専用コース利用促進、会員数2万名の中期計画事業の推進。

議長・新年度へ向けて専門委員に過不足はないのか、よく検討してほしい。

委員長報告が終わりました。

報告事項については執行部の報告通り承認。

### ②その他事項について

会長・1.福島県双葉町被災者に対する義援金について

加須市で開催する「さわやか大会」において募金の中から残金の342,608円を送りたい。現在ま

での募金総額は 380 万円程度で募金活動の収支については今後に報告する予定。

会長・2. プレー委員に欠員が生じた。伊藤定吉氏に代わって杉戸町寛田明氏(トイダアキラ)に交代。

会長・3. 日本協会の交歓委員会の中のレディス小委員長に県協会副会長藤井範子氏が就任。

日本協会の総務委員に県協会事務局長石井健治氏が就任。

会長・4. 熊谷市文化スポーツ公園の専用コース利用率向上について

石井総務委員長・平成 23 年 4 月～12 月までの利用回数は 18 回、うち県 5 回、熊谷市 4 回

今後の専用コース利用率向上策を検討している。

会長・5. マスター委員会について

県では 25 名のマスターがおり、9 名は指導者育成委員会を構成しているが、「マスター委員会」

を設置する予定で、運営会議で決定していく。

会長・6. 「レディス委員会」を発足させたいと考えている。

議長・その他の事項と報告が終わりました。

以上をもって平成 23 年理事会定例会を閉会します。

(終了 16.53)

閉会の言葉・吉村副会長

平成 24 年 4 月 15 日

会議録は適正であります。

署名人 皆野町 樋口 鉄雄 印

署名人 幸手市 野川 保 印